

証言 本能寺の変 史料で読む戦国史



藤田達生
八木書店 / 2010 330ページ 3,400円(税別)

織田信長による足利義昭の京都追放から本能寺の変に至る10年間(1573~1582年)の過程は、畿内から東国に広がる信長政権と西国でなお影響力をもつ義昭政権との対立を中心に段階的に論じられるべきである。著者は本書において、本能寺の変を、秀吉との派閥抗争に敗れ左遷の危機に直面した明智光秀が、旧主義昭を奉じて反信長派の戦国大名達と連携しておこした政変、すなわち京都における室町幕府再興をかけた一種の反革命であったとする見方を提示した。本書では、各章ごとに典拠史料を掲載し、本文とリンクさせた。良質の史料を解説・解釈し、それをもとに考察するという、歴史学の醍醐味をぜひ追体験していただきたい。

立ち上がるベトナムの市民とNGO
ストリートチルドレンのケア活動から



吉井美知子 著
明石書店 / 2009 321ページ 4,000円(税別)

ひょんなことからベトナム駐在中に現地人と結婚したもと商社ウーマンが、夫がやっていたストリートチルドレンのケアを手伝い、NGOの立ち上げと経営に悪戦苦闘した経験を学問的にまとめた。もともとは博士論文でしたが、体裁を整えるためにやむなく書き加えた退屈な箇所を削除し、体験談などを加えて読みやすくしてあります。NGO活動がこんなに大変な国もあるんだということ、そして日本からの支援がいかに貴重かということを日本人ボランティアやドナーさんたちに伝えたくて書きました。彼ら彼女らへの感謝の気持ちをこめて。

2010年1月~5月
三重大学の主な出来事

(三重大学広報誌「Flash News」より)

詳しい情報を知りたい方は、下記アドレスのページをご覧ください。
<http://www.mie-u.ac.jp/home/flash/index.html>

- 第78号
 - 平成22年 内田学長「年頭挨拶」
 - 国連気候変動枠組条約第15回締約国会議(COP15)
 - 学長表彰
 - 「キャリアデザイン2009~プロから学ぶ☆将来設計~」
 - 第3回三重大学先端研究シンポジウム
~バイオマスエネルギー最先端研究~
 - 平成21年度三重大学学内企業研究会
 - 地域イノベーション学研究所「研究内容講演会」
 - 「世界青年の船」事業参加外国人青年が学長表敬訪問
 - 平成20年度三重大学教育満足度調査結果発表
 - タイ・コンケン大学から名誉博士号授与
- 第79号
 - 三重県と「医療」分野における連携協定締結
 - 朝日大学と包括的連携協定締結
 - 国際交流特別講演会
 - 院内防災訓練
 - パルリーター主催エンカレッジセミナー
「自分らしいハッピーキャリアの道しるべ~これから就活するヒトへ~」
 - 体育会主催クラブ表彰・新年会
 - 「日本とドイツの文学・文化交流」シンポジウム
 - 男女共同参画に関する意識調査報告会と講演会・シンポジウム
 - 第2回三重大学産学官連携セミナー in 伊賀2009
 - 平成21年度三重大学ハラスメント相談員等研修
 - キャンパス美化活動
- 第80号
 - インフォメーションセンターオープン
 - 第13回環境コミュニケーション大賞
「環境配慮促進法特定事業者賞」を受賞
 - 「平成21年度三重県との定期懇談会」を開催
 - 学長表彰
 - 鈴鹿医療科学大学との連携協議会
 - 平成21年度第1回環境プログラム修了証書授与式
 - 「隣接学校園との連携を核とした教育モデル」報告会
 - 第3回三重大学・鈴鹿医療科学大学合同公開講演会
「食と健康を考える」
 - 女性研究者支援講演会
「米国PhDとその後のキャリア~私の場合~」
 - 松阪港実習船基地を視察
- 第81号
 - 平成22年度入学式
 - アラブ首長国連邦(UAE)シャルジャ首長国首長が来訪
 - 新「さつき保育園」開園式
 - 第8回日本環境経営大賞「環境経営パル大賞」を受賞
 - 平成21年度第2回環境プログラム修了証書授与式
 - 平成22年度科学研究費補助金の交付内定について
 - 白衣授与式
 - 理事・副学長・監事就任挨拶(4月1日付)
 - 学長補佐就任
- 第82号
 - 三重県と大規模地震等の災害発生時における
「覚書」および「協定」を締結
 - 岡文部科学省技術参事官視察
 - 山崎文部科学省整備計画室長視察
 - 生命の駅伝ジョイント市民公開講座~知ってほしいがんのこと~
 - 文部科学省・科学技術振興調整費・地域再生人材創出拠点の形成
「美(うま)し国おこし・三重さきもり塾」入塾式
 - 「放置自転車」を再利用
 - 「芝桜の丘」を目指して
 - 「三重大学カレー」発売記念イベント
 - 地域イノベーション学研究所「第2回特別公開セミナー」
 - 神戸小学校キャンパス内見学



編集後記

三重大学に来ている留学生から「津市は住みやすい町」という話をよく聞きます。筆者は長くこの地に住んでいて気が付かなくなってしまうのだと思いますが、具体的にここが聞きますと、そう言えばそうですねと再発見することしばしばです。今回の津市長と学長の対談の中でも、この地の魅力について触られています。私たちの街の魅力を理解し、もっと好きになることが、さらに多くの方に愛されるまちづくりにつながるのではないかと思います。